

発達に合わせた お絵かきハンドブックつき!

新 幼児と保育

・お絵かきハンドブック

・指導計画

&発達支援相談室BOOK

0歳児からの総合保育誌

2大保存版
ふろく

変身衣装、保育室の飾り、光の演出……

ハロウィーンが
やつてきた!



栽培からツルの工作まで
イモ掘り大全

表紙絵本館 いせ ひでこさん

今から準備! クリスマスのオーナメント

10/11
2015
shogakukan



子どもの発達に合わせた

お絵かき ハンドブック

監修／落合英男

小学館



楽しんで絵を描いていますか

このガイドブックでは、子どもの絵の発達と特徴を整理して、その段階にマッチした実践のアイデアを紹介します。ここで示した絵のサンプルはあくまでも目安で「正解」の絵ではありません。実践のアイデアもクラスの人数や年齢に合わせてどんどんアレンジして構いません。真っ白な紙に絵を描くことは、子どもがわくわくする活動です。立派な絵を描くことや、みんなが同じ絵を描くことが目的ではありません。子どもたちが経験したことや感動したことを探し、楽しんで表現することが大切です。

落合英男



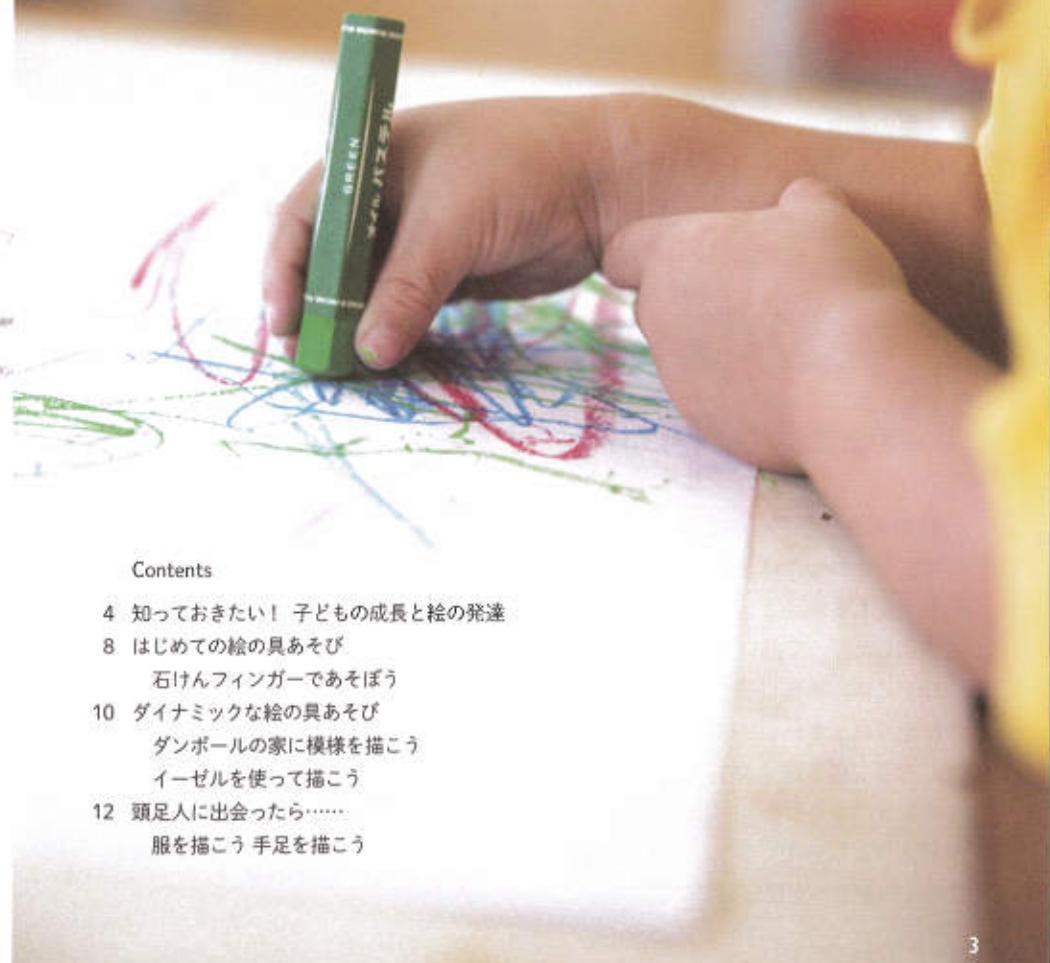
監修／落合英男（おちあい・ひでお）

社会福祉法人 婦育会理事
幼・小・中・高・短大・大学・専門学校などでの実践に基づいた描画指導に定評があり、絵画療法の第一人者でもある。現在は静岡県内の50園以上の幼稚園・保育所で絵画、および造形指導を行っている。また、子どもの指導のみならず、障がい者施設や老人ホームでも精力的に活動している。

Part 1

はじめてかく

子どもは成長するにしたがって、いろいろなスタイルの絵を描きます。それは、子どもの絵が、体・心・言語・感覚といったすべての発育に関連しているからです。Part 1では、子どもの成長と絵の発達を段階的に示し、その段階に合わせた実践のアイデアを紹介します。



Contents

- 4 知っておきたい！ 子どもの成長と絵の発達
- 8 はじめての絵の具あそび
- 石けんフィンガーであそぼう
- 10 ダイナミックな絵の具あそび
- ダンボールの家に模様を描こう
- イーゼルを使って描こう
- 12 頭足人に出会ったら……
- 服を描こう 手足を描こう

紙を変えてみよう

お花を描いたよ。(3歳児)



小さい紙に描こう

子どもたちは、小さい紙や細長い紙に絵を描くことが大好きです。それは、簡単に仕上がって、次々と新しい絵を描けるからです。紙をたくさん用意して、たくさん表現してみましょう。

〈用意するもの〉

・小さい紙や細長い紙・マーカー、クレヨンなど

折って広げて変身遊び

折ったままのときと広げたときの変化する絵柄を楽しむ遊びです。子どもたちは考えながら、絵を描くことが楽しくて、何度も挑戦したくなります。

〈用意するもの〉

・クレヨン、マーカー・画用紙

〈あそび方〉

- 1 蛇腹に紙を折ります。
- 2 折ったまま、絵を描きます。
- 3 紙を広げて、絵柄がつながるように描き加えます。



滑り台が、ジェットコースターみたいになったよ。
(5歳児)



クマの耳がピューンとひいて、ウサギに変身。(5歳児)

自分人形を作ってあそぼう

細長い紙に描いた自分の絵を、切り抜いてあそびます。手や足を折って立体的にあそぶことで、関節があつて動いていることなど、人間の体についての理解も深まります。

〈用意するもの〉

・人の形を描きやすい大きさの紙
・クレヨンまたはマーカー・はさみ

〈あそび方〉

- 1 一人ひとりが自分の絵を描きます。
- 2 手足を動かせるように、はさみで切り抜いてあそびます。



手と手をつないでクラスの窓に展示しました。



他の制作と組み合わせてもいいですね。

感動・驚き・発見を絵にしよう

絵を描くことは、子どもの表現活動です。

どんなテーマの絵を描くにしても、子ども自身が感動したり、

驚いたり、発見したりして、表現したいという気持ちになることが、

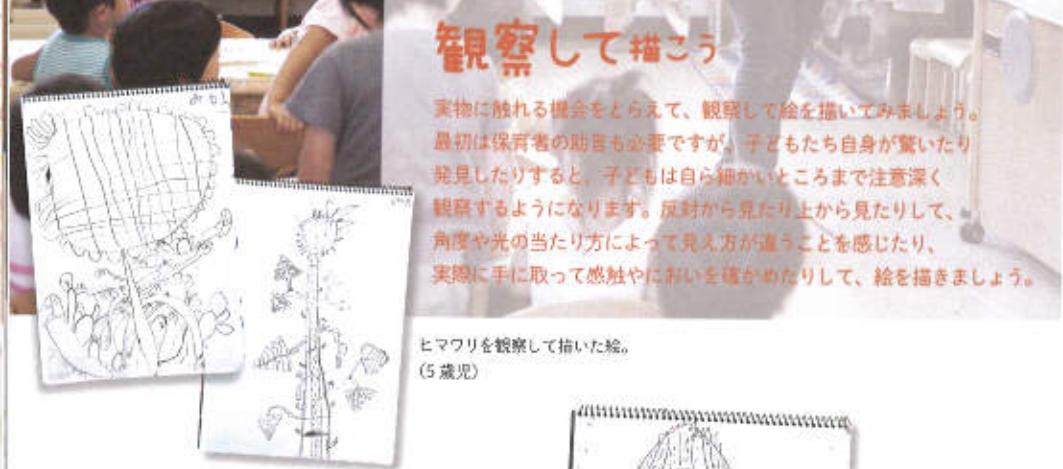
その第一歩です。



観察して描こう

実際に触れる機会をとらえて、観察して絵を描いてみましょう。

最初は保育者の助言も必要ですが、子どもたち自身が驚いたり発見したりすると、子どもは自ら細かいところまで注意深く観察するようになります。反対から見たり上から見たりして、角度や光の当たり方によって見え方が違うことを感じたり、実際に手に取って感触やにおいを確かめたりして、絵を描きましょう。



ヒマワリを観察して描いた絵。
(5歳児)

タケノコ観察しました

～ゆりかご保育園の実践から～

①近所の方からタケノコをいただいたので、手に取って一本一本の大きさや重さの違い、小さな毛の感触などを確かめて、鉛筆で描いてみました。

②表面のつやや先端の皮など、色に注目させ、クレヨンで描いてみました。



→ゆりかご保育園（5歳児クラス）の、タケノコの絵を裏表紙に掲載しています。



お話を描こう

絵本や紙芝居の1場面を見せて、

「このように描きなさい」とか

「どこか選んで描きなさい」といって描く絵は、

模倣です。お話を聞いて絵を描くときにも、子どもの感動を絵にすることが大切です。

ただし、子どもたちは知らないものを描くことはできませんので、事前に登場する場所や動物の絵を描いたりしておくといいでしょう。

桃太郎のお話を読んで、絵を描きました。
(5歳児)



お父さんとキャッチボールをしたよ。(5歳児)



ナイトサファリに行ったよ。(5歳児)

思い出を描こう

子どもの楽しかった思い出やがんばった経験を絵にしましょう。

たとえば、運動会の思い出を絵にするとき、玉入れに勝ったクラスの子どもたちは

楽しんで絵を描きますが、負けたクラスの子どもたちは絵を描きたがりません。

これは自然な感情ですので、

無理に同じ場面を絵にするのではなく、楽しかった運動会のシーンを引き出して絵にするといいでしょう。



クレヨンで絵を描いている4歳児クラスの子どもたち。



花火がたくさんあがったよ

クレヨンで描いた絵が、絵の具をはじいて浮かび上がる「はじき絵」の技法を使って、打ち上げ花火の絵を描きました。一人ひとりが描いた絵をつなげて、花火大会の絵にしました。

《用意するもの》

- ・絵の具
- ・クレヨン
- ・スponジ
- ・画用紙
- ・濃い色の色画用紙
- ・はさみ



《あそび方》
1 クレヨンで自由に花火を描く。



2 色画用紙を切って、街並みを作って貼る。



3 スponジに絵の具を染み込ませて、夜空を塗る。



Q & A

Q 子どもが絵を描くときの正しい姿勢を教えてください。



A 土台はしっかり腕は自由に。

子どもの腕ができるだけ大きく自由に動かせること、下半身を安定させて、紙に対してまっすぐにすわることが大切です。斜めにすわっていると、描く線も斜めになってしまいます。寝そべった姿勢では、腕を自由に動かすことができません。また、おしりが後ろに落ちていると、紙の手前に小さな絵を描くことしかできません。

床にすわって描くときには、ひざを少し開いて土台を安定させた正座の姿勢が理想です。



Q 子どもの絵に保育者が加筆してもいいのでしょうか？



A 加筆は子どもの見ているところでしましょう。

絵を描き加える・横に見本になる絵を描く・子どもの手をとって描く・指で形を示す・色を指示するなど、いろいろな加筆がありますが、どの加筆をしても構いません。特に低年齢の子は、知識が少なく技術も未熟です。「絵を描くことが、もっと楽しくなる」と子ども自身が感じるようなアドバイスをすると、子どもはどんどん絵を描きたくなります。また、4～5歳児とは、「どうすればもっと絵がよくなるかな」と一緒に考えるのもいいでしょう。

ただし、子どもの見てないところで、絵に筆を入れてしまうという加筆はしてはいけません。仕上がりはきれいになってしまって、子どもの意欲にはつながりません。



片づけもみんなでね

「石けんは魔法の道具。石けんをつけて雑巾でこすると……、こんなにきれい！」

きれいになることが気持ちのいいことだと感じると、子どもたちは積極的に取り組みます。

片づけも子どもたちと楽しんでできるといいですね。

監修／落合英男

協力／田代耕司

写真／藤田修平

撮影協力／ゆりかご保育園（静岡・焼津市）

第三ゆりかご保育園（静岡・焼津市）

明照保育園（愛知・豊橋市）



デザイン／レジア

イラスト／まつながあき

文／田辺泰彦（アスク・ミュージック）

編集／『新 幼児と保育』編集部（宮川勉・伊藤邦恵）

子どもの発達に合わせた
お絵かきハンドブック

『新 幼児と保育』

2015年10/11月号ふろく（分売不可）

発行所 株式会社 小学館

〒101-8001 東京都千代田区一ツ橋2-3-1

電話／編集 03-3230-5686

印刷所 三晃印刷株式会社

裏表紙／クレヨンで描いたタケノコの絵
ゆりかご保育園（静岡・焼津市）5歳児クラス